

目標達成計画

作成日:平成28年12月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域密着型サービスとして地域行事にも参加しているが、管理者と一部の職員のみのかかわりのため、他の職員も知りたいと地域から声がある。	一般の職員も交換で地域行事へ参加し、地域の方々に顔を知ってもらうようにする。	地域に参加できる行事も沢山あるので、まずは顔つなぎで管理者と一般職員で参加し、地域の方への紹介をしていく。その後も引き継ぎながら面識をつくっていく。	12ヶ月
2	13	認知症についての理解が低い部分もあり、介護力に差が出ている。	認知症や虐待防止等への理解、専門知識を増やせるよう勉強会や研修会に参加する機会を作っていく。	認知症サポーター養成講座や内部研修の開催、外部研修へ参加することで得た知識を深め、意識して実践出来る環境を作る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。